

暮らしの コーディネート ～第 32 回

今月のKEYWORD

『リスキリング』

Re=「ふたたび」、skilling=「技術を習得する」。「学び直し」とも言われ、技術革新やビジネスモデルの変化に対応する次世代の働き方に合わせた、新しい知識やスキルを身につけることです。ビジネスの世界では変化が激しく、求められるスキルも変わっていくため、企業はリスキリングを導入する必要性に迫られ、国や自治体で支援制度が用意されるようになりました。



集中とくつろぎ

住まいにもメリハリが大事

人生100年時代。いくつになっても豊かな生活を送るためには、時代に合ったスキルや知識を習得し続けることが大切で、そのために必要なのがリスキリングです。歳を重ねると、新たな学びや挑戦に二の足を踏むこともあります。しかし、コロナ禍を経て巣ごもり

需要が拡大し、インターネットの活用や配信での学習が一般的になったことから、リスキリングへの興味や意識も変わってきています。

そして、生活様式の変化に伴って、在宅ワークが定着したり、趣味の時間を充実させたり、住まいのあり方にも変化が出ています。「家で楽しむ」も「家で働く・学ぶ」も実現させるためには、多様性を受け止めるメリハリのある住まいづくりが求められます。自分らしさ、わが家らしさを表現するデザイン性にも期待が高まっています。

使い方自在の

プラスワンスペース

多様化を求める住まいにオススメ

学びと暮らしが交わる住まい

なのが、使い方を限定しない「多目的スペース」です。家族構成やライフスタイルの変化に対応できる自由な空間をつくることができます。個室が確保できなくても、可動式の間仕切り壁を活用することで昼と夜で違う使い方をしたり、集中したいときだけ引戸で仕切れるようなスペースづくりも楽しめます。また、最近では限られた空間を無駄なく活用したDENやヌック（小上がり）も人気です。

ご家族一人一人の「もつと、こうしたい！」というこだわりと働き方、暮らし方に合わせたプランを取り入れたリフォームでより快適な住まいに。